



発足60年を迎えて

同窓会会長 松 永 満佐子

同窓会員の皆様におかれましては健やかに過ごしのことと存じます。平素は同窓会活動にご支援ご協力を賜り、深く感謝しています。新型コロナウイルス禍の規制が緩和され、日常生活に戻りつつありますが、五感を研ぎ澄ますと日常生活の中に季節の移ろいを感じ取り、心にゆとりが持てるようになりました。

さて、四国大学同窓会は今年度、発足から60年を迎えます。人生にたとえると、誕生年の干支に還る年、つまり還暦に相当します。母校は1961年に徳島家政短期大学を開学以来、63年には四国女子短期大学に名称変更、66年には四国女子大学を開学、92年に四国大学・四国大学短期大学部に名称変更し男女共学に、99年には大学院を設置し、現在に至るまで、多くの学部・学科・専攻の設置や改組、研究所の開設、学術国際交流協定の締結、施設設備の拡充など、大きな発展を遂げています。伝統を尊重しつつ常に時代に即した改革に取り組んでいくと伺っています。この間、本同窓会は毎年度新同窓会員を迎え、母校とともに発展すべく成長してきました。母校が2025年に学園創立100周年を迎えることを記念し、プレイベントとして、昨年12月には、関係者のご協力により同窓会北海道支部を結成することができました。さらに現在、業者に委託して同窓生動向調査をしています。今後も交流の輪が広がるよう努力していく所存です。

ところで、私事ではありますが、4年ぶりに京都ツアーに参加する機会を得ました。京都市美術館がリノベーションで生まれ変わり、京都市京セラ美術館としてリニューアルオープンし

たこと、楽しみにしていました。現存する国内最古の公立美術館である歴史的本館を保存しながら新たな機能・魅力を付加したことで、クラシックとモダンが融合し調和のとれた美術館となっています。評判どおり、建築物はもちろんのこと、数々の展覧会、コレクションは素晴らしいもので、感動した次第です。

伝統を大切に残し、現代に生きる空間として整備しなおそうとする試みは、同窓会にも共通するものがあるのではないのでしょうか。伝統ある歴史に未来の新しい魅力を付加することで、双方が共存・共生できることの価値を見いだすことができ、より一層帰属意識を高められることを希望しています。

今年度は、総会、評議員会、各委員会の活動を可能な限り対面で実施する予定です。同窓生におかれましては、ますます同窓会活動に関心をもって参加していただきますとともに、会員の皆様の暖かい声をお寄せくださるようお願いいたします。

また、本同窓会はネット等を通して様々な情報提供を行っています。その一つとして、社会人キャリアアッププログラムがあります。就職のためにキャリアアップしたい、休職中に資格を取得したい、退職後もっと勉学に励みたいなど、四国大学で学びなおしをしたいと思っている方、ぜひご検討ください。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸をお祈りします。



令和5年度球技大会・開会式

目次	会長挨拶	1
	理事長・学長挨拶	2
	同窓会本部・報告・開催案内	3
	退職者だより	4
	支部だより	6
	Information	8
	社会人キャリアアッププログラムのご案内	9
	各支部会費払込先一覧	10





大学の持続的発展に向けて

理事長 佐藤 一郎

同窓会会員の皆様におかれましては、平素から同窓会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、学内行事も通常に近い形で実施されるなど、キャンパスもようやく落ち着きを取り戻した感があります。しかしながら、ウイルスが消滅したわけではありません。本学としては油断することなく、安心・安全な教育研究環境の提供を最優先に、引き続き感染対策に配慮したいと思っております。

行動制限の緩和が進み、ウィズコロナ時代に向けて社会活動も活気を取り戻してきました。本学の学生たちの活躍も新聞などの各種メディアで多く取り上げていただき、その報道頻度は県内他大学の追従を許さない数に上っています。特に、近年はスポーツ競技部において活躍が目覚ましく、その情熱と努力に強い感銘を受けています。スポーツは健康づくりや人間形成において重要な要素であり、今後も積極的にサポートしたいと考えています。

さて、令和5年3月、本学は第3期中期計画「大学改革ビジョン2023」を策定しました。学校法人四国大学ビジョンの実現

に向け、社会変化と未来を見据えた人材育成、多様なニーズを満たす学生支援と就職支援、地域との共創とグローバル化の推進などをはじめとする5つの分野を重点事項として設定し、「学生にとって魅力ある大学とはなにか」の命題を掲げて学園の持続的発展のために大学改革を推進します。本学の独自性と特長を備えた新たな四国大学像を形成することにより、個性輝く無比の存在感を示す学園となることを目指して、引き続き努力を重ねてまいります。

また、四国大学は、2025年に学園創立100周年を迎えます。教職員や同窓生をはじめ、本学関係者の皆様に感謝の意を表するとともに、これまで1世紀近くに亘り、多くの人々がこの学園で学び、成長したことを私たちは誇りに思います。100年間で築き上げた伝統と功績を礎に、未来に向けての100年を創造していくため、教育研究環境のさらなる充実に努め、SDGsの理念に即して「総合知」と「実践知」の創出を展開してまいります。そのためには、同窓生の皆様のご協力とご支援が不可欠です。次号でもご案内しますので、創立100周年事業にぜひご参加いただき、私たちと力を合わせて大学の発展に貢献していただければ幸いです。

末筆ながら、同窓生は、学園が慈しみ育て、社会に送り出した宝です。卒業以来、お一人おひとりが様々な分野で活躍され、社会に貢献し続けている姿を大いに誇りに思っています。同窓生としての絆は時を超えて続くものであり、同窓会は、私たちの絆を深め、互いの成長を支え合う場として大切な役割を果たしています。四国大学同窓会のますますのご発展と同窓生の皆様のご健勝とご活躍を心より祈念いたします。



変動する世の中、 四国大学の変革の取り組み

学長 松重和美

同窓会会員の皆様、暑さが続く毎日ですがお元気にお暮らしのことと存じます。漸く、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大は収まり、以前の活気・交流可能な状況に戻ってきたようにも思います。キャンパス内でもマスク非着用の学生さん、教職員の数も増えてきています。ただ、今後とも感染防止には十分気をつけなければなりません。

さて、最近の世の中、パンデミック、ウクライナでの戦争継続や気候変動による災害等の発生など、社会生活は大きく影響を受けています。更に、もう一つ、大学の教育・業務や今後の業務にも大きな変革をもたらす可能性がある事象、ChatGPTなどの生成AI（人工知能）の出現です。これまで蓄積された多量のデータを利用して、深層学習や機械学習等により、多様な（滑らかな言語での）文章作成だけでなく、画像や音声までの作成もが可能な手法が開発され、全世界ですさまじい勢いでその活用が拡大している状況です。著作権の侵害や不正確事実の混入、大学ではレポート試験時の不正などの問題があります。しかし、その能力・出来栄は、我々の予測を超え、革新

的な進展が展開され始めており、私たち大学での教育の内容、また方法も今後変革が求められると予測しています。当然、これからの仕事のあり方、また将来の学生さんの職業選択にも大きく関わると考えられます。四国大学では、こうした生成AIなどの新技術を的確に理解し、教育や業務の改質を図るべく、(市民)セミナーの開催や学際融合研究所での研究活動を活発に行うとともに、AIやデータサイエンスの応用分野の教育の強化・展開、そしてICTなど成長分野に関する新たな学科創設に向けて検討を始めています。

加えて、四国大学では“サステナブル宣言”を昨年夏に発し、SDGsに関する活動、ダイバーシティキャンパスの実現、DX(デジタルトランスフォーメーション)を進捗させるなど、世の中・時代の変動に応じた、また先んじた取り組みにも注力しています。一方、多様化する学生さんに如何に適切な教育・支援を行っていくかも重要な課題となっています。強化していますスポーツ分野では、アジア大会出場、全国大会優勝等の輝かしい実績が届けられてきています。是非、大学のHP等をご参照下さい。

不安定で先が見通しにくい世界、そして少子高齢化など課題山積の現在社会ですが、改めて本学の建学の精神“全人的自立”の持つ意義、その重要性を認識しています。地域社会における大学の存在は極めて大きく、2年後に100周年を迎える四国大学では、これからも将来社会を担う学生さんの教育、そして研究、社会貢献活動を通して、信頼される大学に向けて教職員一同、努めて参ります。

●同窓会本部・報告・開催案内

◆同窓会本部

●本部報告

令和4年度総会は下記内容にて実施されました。お忙しい中ご参加いただきました支部長様及び会員の皆様にはお礼申し上げます。総会議事要旨については次のとおりです。

令和4年度四国大学同窓会総会 議事要旨

- 日時 令和4年11月13日(日)
10:00～11:30
- 場所 四国大学本館4階大会議室 Zoom ウェビナー配信
- 議事
 - < 審議事項 >
 - (1) 令和3年度事業報告及び決算報告について
 - (2) 令和4年度事業計画(案)及び予算計画(案)(1)、(2)について承認
 - (3) 同窓会長の選出について
現会長の再任について承認
 - (4) 四国大学同窓会名簿動向調査について
業務委託と予算について承認
 - (5) その他「なし」
 - < 報告事項 >
 - (1) 活動補助金交付について
 - (2) その他「なし」

お知らせ

●「学生活動奨励金制度」及び「高大接続キャリアアップ支援プログラム」について

同窓会では、平成25年度から課外活動等で活躍した在学生を奨励する「学生活動奨励金制度」及び平成26年度から資格取得を支援する「高大接続キャリアアップ支援プログラム」を四国大学と連携のもと実施しています。

いずれも在学生の教育研究活動に対する支援であり、母校の発展に寄与することを目的とした取り組みです。

●「四国大学同窓会活動費補助金」について

同窓会では、平成27年度から同窓生が行う活動や支部活動に対して「同窓会活動費補助」を支給しています。同窓会の活性化を目的に始まった取り組みであり、本年度で9年目を迎えます。同窓生個人の活動や支部活動に関する取り組みがありましたら、本部までご連絡ください。

●令和5年度 四国大学同窓会総会のご案内

今年度、総会は四国大学構内にて対面で実施します。お誘い合わせの上、ご参加ください。なお、当日は芳藍祭を開催しています。4年ぶりの通常開催となった大学祭をお楽しみください。

令和5年度四国大学同窓会総会

- 日時 令和5年11月12日(日) 10時～
- 場所 四国大学共通講義棟 R101 講義室



◆令和4年度 収支決算書 自：令和4年4月1日 至：令和5年3月31日

収 入

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
同窓会入会金	1,592,000	1,574,000	18,000	2,000円×787名
同 窓 会 費	7,650,000	7,300,000	350,000	10,000円×730名
受取利息配当金	10,000	1,136	8,864	
寄付金収入	500,000	160,000	340,000	高大接続プログラム(リクルートスーツ)
雑 収 入	0	0	0	
前年度繰越金	27,559,269	27,559,269	0	定期預金12,000,000円を含む
合 計	37,311,269	36,594,405	716,864	

支 出

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
慶 弔 費	250,000	254,000	△ 4,000	発表会花代 他
印 刷 費	1,377,000	1,608,358	△ 231,358	会報・同窓会案内の印刷他
通 信 費	3,150,000	3,353,462	△ 203,462	会報送料 振込手数料 切手 他
旅 費	780,000	1,249,630	△ 469,630	支部役員会、北海道支部立上、結成式出席 他
総 会 費	120,000	55,821	64,179	
会 議 費	245,000	290,265	△ 45,265	各委員会経費
支部長会費	130,000	0	130,000	
支部補助費	150,000	160,000	△ 10,000	支部長手当
入学記念品費	600,000	364,000	236,000	ユーティリティバッグM(ワイド)(800個)
卒業記念品費	765,000	641,760	123,240	エコバッグ(770個)他
消耗品費	218,000	116,205	101,795	文具 他
人 件 費	0	0	0	
活動支援費	1,700,000	700,000	1,000,000	芳藍祭賞金他
活性化補助費	1,000,000	274,880	725,120	支部補助4件 ホームカミングデー4件
広 報 費	730,000	0	730,000	
名簿積立金	300,000	300,000	0	
雑 費	130,000	50,000	80,000	会報寄稿者謝礼 ホームページ管理費
予 備 費	50,000	0	50,000	
次年度繰越金	25,616,269	27,176,024	△ 1,559,755	
合 計	37,311,269	36,594,405	716,864	

* 費目間の流用を認める。

※建設資金積立金	¥54,410,748
※名簿積立金	¥13,548,234

◆第63回 芳藍祭

秋空のもと、四国大学の芳藍祭に出かけてみませんか。小さなお子様連れも大歓迎です。

活気あふれる野外ステージや模擬店などをお楽しみください。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日

11/11(土)

11/12(日)



●退職者だより



思い出することなど——私事もこめて

文学部 日本文学科 教授 會田 実

6月初旬の土曜夕、徳島駅近くの飲食店で96年春日文卒の男子6名と邂逅しました。コロナ明けで集まった由。在学時のことなど懐かしく話しました。彼らも今年50歳に。彼らを教えた時、私は、40歳前後、今の彼らより10歳若く、感慨深いですね。

私は91年赴任。その頃、眉山山頂にリフトがあり、山頂下の今の駐車場はまだ野原で、リフトは山頂とそこを結んでいました。赴任の年の6月、母が来て1ヶ月程いましたので、このリフトにも乗せました。週末になると渦潮など母と県内各所を観て回りましたが、まだ車がなく、公共交通を利用、徳島新駅ビルの建設中で、仮駅舎から汽車に乗りました。

当時、大学の1限は9時半から、前期授業は7月前半に終了、9月半ばから2週間期末試験、その後、10日間くらい試験休

みがあり、後期開始でした。学園祭最終日夜のキャンプファイヤーや教職員と学生が一緒になった運動会も記憶にあります。

私の在職期間は、平成3年4月から令和2年3月までなのでほぼ平成時代と重なります。徳島に来た母も96年に茨城の施設に。毎月訪ねましたが、昼食時に着くこと多く、食堂で声をかけると、椅子に座ったまま子供のようにくると後ろを降り向き「いつ来たの?」と聞いてきました。その母の死が赴任15年目の05年5月。それから15年後の退職なので、母の死は在職期間の真ん中。ここで私的に前半後半に分けると、後半の15年は、前半の半分くらいで過ぎた感があります。後半は、看護学部の開設など大学もより大きく発展し、世のIT化も進みました（私は乗り遅れました）。学生の気質も前半後半で違いを感じましたが、素直な学生が多いことは一貫していました。思えば、浅学非才で無知な私が、教員としてやってこれたのも素直な学生と信頼できる同僚の支えがあったからだ。この頃よく思います。幸運でした。来年は70歳、人生終盤をどう過ごすか、これが今の課題です。



学会・女優・大学

文学部 日本文学科 教授 友重幸四郎

2011年9月24日に、四国大学交流プラザにおいて、島崎藤村学会第38回徳島大会を開催した（日本文学科後援）。この大会では研究発表等の他2つの講演を企画し、その一つが、女優の藤村志保氏による「藤村志保一映画『破戒』を語る」であった。氏の芸名は島崎藤村の藤村から、また志保は映画『破戒』（1962 市川崑監督）のお志保役から付けられている。この大会でも藤村の小説『破戒』との縁から学会に招いたものである。詳細については別に記載したので、ここでは裏話的なことをいくつか述べたい。

まず、大女優であった志保氏を大学に招くことができたのは、実は社会人枠で入学していた当時の院生Sさんの機転によるものであった。「志保さんが来てくれたら大会が盛り上がるのに」と言った私の何気ない呟きから、Sさんがネットで志保氏のマネージャーに申し込み、曲折を経て実現したものであ

る。最初は、先方から前向きな返答があったという報告を受けても信じる事ができなかったが、メールを見せられて驚愕したのを覚えている。

次に、講演は、現役の女優ということもあり話術が巧みで、また身振りも優雅で（氏は地唄舞を徳島出身の武原はんから習っている）、予想以上に盛り上がりを見せた。ロケでの苦労話、共演の市川雷蔵のこと、市川監督のこと等、興味あるエピソードが次から次へと披露された。しかし、予めマネージャーから撮影は禁止にして欲しいと言われ、私はそのことを律儀に守り、一部の会員から、また韓国からも2名が来徳していても志保氏との写真を持って帰りたいと懇願されたが、それを断ってしまったのである。後に知ったことだが、空港までの帰路の途上で、志保氏と何人かの一般参加者及び四国大学教員がSさんが経営する喫茶店に立ち寄り、そこで歌ったり食ったりして写真撮影も自由であったという。今でも、韓国人の会員には申し訳ないことをしたと悔やんでいる。



女優 藤村志保氏



退職によせて

経営情報学部 経営情報学科 教授 足田 光伯

私は平成4年から4年間、四国大学経営情報学部の開設スタッフとして勤務した後、他大学の開設スタッフとして転出しました。四国大学での4年間、「教職員のすべての仕事は学生さんのためにある」という教育に対する大学の信念や熱意を感じながら、やりがいをもって仕事をさせていただきました。転出先の大学では、大学と地域を結ぶ人材育成事業や産学連携による学生ベンチャーの育成等、従来の大学だけの閉じた形での教育ではなく、将来学生さんが就職する地域産業界と共に汗をかきながら、社会の発展に貢献できる実践的な人材の育成に取り組みました。この間、地域企業からの投資を受け、私自身もベンチャー企業を立ち上げ、大学で教鞭をとりながら代表取締役社長として新規事業にチャレンジし、経営の現

場と理論のギャップを埋めることができました。そこから私の授業は、経営者としての試行錯誤の経験を経営に関する理論と共に学生さんに伝える内容へと変化していきました。地域企業のみなさんや学生さんと学び合い共に成長し合う毎日がワクワク感に染まっていたように思います。他大学に転出してから十数年が過ぎ、四国大学の「すべての仕事は学生さんのためにある」という面倒見の良い校風の中で、もう一度教鞭をとりたいという想いが強くなり、平成21年に四国大学に戻って参りました。そこから退職の日まで、利他の精神あふれる温かい校風の中で学生さんと共に学び、共に成長することができたことは私の誇りとなっています。





感謝をこめて…

生活科学部 児童学科 教授 田村 典子

四国大学同窓会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。私は、本年3月31日付で四国大学を退職いたしました。45年間という人生の約3分の2を若い澆刺とした学生さんたちと真摯に向き合い議論し共に学び合えたこと、本当に幸せでした。特に創作ダンスの教育的価値を信じて開講してきた「創作舞踊研究発表会（表現人）」は、学生と教員のやる気と情熱で57回の舞台発表を重ねてきました。特色ある授業の一つで、その学びは教員養成学科としての人間形成に寄与し学科全体の絆にも効果を発揮するとともに、学生にとってはこの授業が大学生生活の思い出トップに君臨していたようでした。また、家族よりも長い時間を一緒に過ごしたゼミや洋舞クラブ学生との関係は私の大きな宝です。答えのない創作活動で苦勞の末に完成し喜びあった関係は何年経っても崩れず、SNSで情

報交換しながら退職後の私に勇気を与えてくれます。そして、私の研究の一つとして10年間発表してきた舞台芸術「舞踊組曲 母子慕情～傾城阿波の鳴門より～」は、徳島発信の舞台として、現代舞踊・人形浄瑠璃・阿波踊り・阿波藍そして阿波ゆかりの舞台美術の融合作品を創作し、東京の新国立劇場や大阪の国立文楽劇場で公演してきました。これは大学の関係者や当時一緒に練習に励んでくれた学生たち等、皆様方にご支援いただき実現したものであり感謝の念に堪えません。



最後になりましたが、時代とともに変化発展する大学の歴史の一端に関わることができた喜びとそこで出会った心根深い学生たちとの繋がりを大変嬉しく思うとともに、同窓会の皆様方の益々のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



学生と共に成長した看護学科と私

看護学部 看護学科 教授 高橋 順子

2009年4月看護学科の准教授として就任、4月3日に1期生を迎え看護学科がスタートした。1期生の学年進行とともに具現化するカリキュラムは、手探り状態で何もかもが新鮮でした。教員は看護学の領域を超えて、基礎看護学の講義やゼミ、臨地実習を担当しました。臨地実習では、病院や地域に出る不安感や緊張感も終了時の達成感で吹き飛び、週末の学内演習は、1トーン高い学生の興奮と教員の笑顔に溢れていました。

2012年には全学年がそろい、1期生から培われてきた看護学生気質としてのやさしさに、看護に必要な技量が加わり「やさしくて賢い看護職への道」を歩く学科風土を作っていました。2016年頃には、複数の学会で「発表します」と挨拶する卒業生の姿に感動を覚えました。2019年に看護学科創立10周年をむかえ、同窓会が発足しました。

助産師の養成では、2012年から大学、2018年から大学院の助産学生の教育に携わりました。徳島赤十字病院やつるぎ町立半田病院の学生当直室に届く「陣痛が強くなった」のコールを受け、懐中電灯を片手に分娩室に向かったことが懐かしく思い出されます。

個人研究としては、「男性看護師」「お接待と看護」「徳島の産婆・助産師活動」「産婆養成の歴史」「育児支援」等があります。徳島県の産婆教育には、産科学の基礎を作った「賀川流産科」の医師が深く関わっていました。助産学生が徳島の助産師の歴史を誇りに飛躍されることを願っています。また、生涯研鑽し続ける看護学科の卒業生との出会いを楽しみにしています。

最後に、四国大学の益々の発展を祈念いたします。



開学当時の先生方と1・2期生



近況と在職中の思い出について

短期大学部 人間健康科食物栄養専攻 教授 植田 和美

令和2年3月末、四国大学を退職いたしました。管理栄養士養成課程で学生時代を過ごした私にとっては、46年間の四国大学での生活の終了でした。昭和53年、短期大学家政科家政専攻に副手として採用され、23年間は主に養護教諭や家庭科教員を目指す学生たちと関わりました。その後、栄養士の養成を目的とする人間健康科（当時は生活科学科）食物栄養専攻で19年間を過ごしました。授業では、食品加工学を専門としていましたが、その他の科目も担当し、大学院、学部、短大部の学生たちとの関わりも多くありました。

その間、男女共学への移行、専攻の名称変更や廃止など様々な時代の移り変わりを経験しました。また、先輩方、同僚、学生など多くの皆様と過ごした日々は、私の人生にとって貴重な時間でしたし、懐かしい良き思い出となっています。

特に、平成16年からはオープンカレッジの講座担当、平成25年頃から地域活性化や地域連携などの活動にも携わり、忙しいけれど充実した日々を送りました。ただ、どの場面においても学生たちの力に助けられ、予想を超える多くの成果を残してくれたことには感謝しかありません。

退職後は、人や地域とのつながりを大切に、在職中に得た知識や技術を還元したいと考え、少しずつではありますが活動を始めています。体力の続く限り、今後もチャレンジを続けます。

卒業生の皆様も、お元気でご活躍されることを願っています。



●支部だより

◆徳島支部 支部長 土川 弘子

同窓生の皆さん長い間のコロナ生活をどのようにお過ごしだったでしょうか。まだいつやって来るか分からない感染波に負けず、感染防止対策をしながら今年は総会及び研修旅行を行いたいと思っています。一人でも多くの会員の皆さんにご参加いただけますようご案内します。詳しい内容は検討中ですが決定次第葉書にてご案内しますので会員の皆さんお誘い合わせてご参加ください。なお案内は同窓会支部会費納入者に郵送します。案内のない場合は直接支部長土川まで連絡ください。

令和5年度 徳島支部総会のご案内

- 日時 令和5年12月3日(日)
- 場所 高知県立牧野植物園(自然の中で植物愛あふれるスポット)
- 内容 総会・昼食会・植物園散策
- 会費 5,000円
- 連絡先 土川 弘子 TEL:090-5140-3232
- 締切 令和5年11月20日(月)

◆香川支部 支部長 田所 恵子

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。昨年度は、11月に3年ぶりの同窓会を開催することができました。直前まで新型コロナウイルス感染症の感染状況に不安を抱えつつ、マスク、消毒等、感染拡大を防ぐ努力をしました。

久しぶりに同窓生と再会し、時の経つのを忘れるほど楽しく語り合うことができました。当たり前のように過ごして来た日々の出来事が、この様に有り難いものだとことを痛感させられました。

今年も総会の開催を予定しております。会場を昨年度と同じ場所にして、一人でも多くの会員様に参加して欲しいと願っております。また、県外の方の参加も大歓迎です。友達を誘ってご参加ください。

【会費納入について】

今年度から会費納入口座番号が変更になったため、今まで皆様に送付させていただいていた口座振替用紙が使用できなくなりました。恐れ入りますが、振込先については10ページをご覧ください。

令和5年度 香川支部総会のご案内

- 日時 令和5年11月19日(日)
11時～14時
- 場所 リーガホテルゼスト高松
- 内容 総会・懇親会
講演 「フレイルの予防」
講師 六車 美代子氏
(昭和47年度卒業生)
会費 4,000円(会費納入者は3,000円)
※同窓会で食事の補助をします。



◆南九州支部 支部長 徳永 由紀子

南九州支部の皆様、いかがお過ごしでしょうか。昨年も残念ながら支部総会は開催できませんでした。

南九州支部では、昨年8月末に役員会を開き、会員の皆さんにアンケートを往復葉書で送らせてもらいました。いろいろなご意見をいただき、今後の励みになりました。熊本・宮崎・鹿児島と三県の会員の皆様と会えるように持ち回りで支部総会を開催できないかと検討しています。決まり次第、改めて会員様に案内状を送付させていただきます。今年度こそ楽しいひと時を過ごせるように願います。どうぞお気軽にお越しください。

令和5年度 南九州支部総会のご案内

- 日時 令和5年10月8日(日) 11時～
- 場所 霧の蔵ブルワリーレストラン(宮崎県都市)

◆愛媛支部 支部長 東 紀子

心落ち着く秋風が心地よい季節となりました。同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

愛媛支部では、昨年3年ぶりに同窓会を開催しました。コロナ感染防止対策をしながら、和気あいあいとファブリックパネル作りや会食を楽しみました。

今年度も、松山市で開催いたします。人生経験豊かな先輩方、パワー溢れる若い方々、そして貴重な男性会員の方、年に一度集まり、世代を超えて近況を報告しあったり、思い出話に花を咲かせたりと楽しい時間を共有しませんか。一人でも多くの参加をお待ちしております。なお、この誌面をもちまして愛媛支部同窓会のご案内とさせていただきます。



令和5年度 愛媛支部総会のご案内

- 日時 令和5年11月25日(土) 10時～14時
- 会場 にぎたつ会館
- 内容 総会 ワークショップ「フラダンス」「琴」
講師 榎戸 クニ子氏(昭和43年度卒業生)
目見田 こずえ氏(昭和46年度卒業生)
懇親会
- 会費 年会費1,000円と参加費3,000円
- 連絡先 東 紀子 TEL:090-3461-4425(平日は18時以降)

◆中部支部 支部長 河上 多津子

ひと雨ごとに秋のさわやかさが感じられる季節になりました。同窓生の皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年度の同窓会はわずか数名の参加者でしたが、予定どおり開催しました。会食後、何気ない日常が楽しい町、津島を散策し津島神社を参拝しました。皆で新型コロナウイルス感染症の終息を祈願いたしました。その後、河上邸に戻り近況を報告しあったり懐かしい学生時代の思い出話に花を咲かせました。

本年度は津島の隣の愛西市にある蓮根の里「はすの実」の郷土料理を楽しみたいと思っています。その後、木曾三川公園を見学する予定です。

県外の方も大歓迎です。遠方の方は宿泊(無料)もできます。会報をご

覧になりましたら下記に電話いただければ詳しくご案内いたします。年に1度、元気な顔を見せ、近況を報告しあったり、思い出話に花を咲かせたりと楽しいひと時を過ごしませんか。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。



令和5年度 中部支部総会のご案内

- 日時 令和5年10月21日(土) 11時～
- 場所 愛知県津島市下切町高橋34(河上邸)
- 会費 2,000円(食事代・写真代など)
- 連絡先 河上 多津子(旧姓徳弘) TEL:0567-28-2458
(お電話いただく場合は午前中か午後8時過ぎに連絡いただければ対応できます。)
- 締切 令和5年10月14日(土)

◆北九州支部 支部長 溝口 昌子

北九州支部会員の皆様、お元気でお過ごしですか。6月末に佐賀の会員さんと話し合い、3年ぶりに北九州支部総会を開催します。北九州支部には短大・大学含め308人の会員さんがいらっしゃいます。しかし、支部総会への参加が例年少ないので、今年から少しでも出席が増えることを願い、全体での呼びかけはこの会報で行い、地区を絞って案内状を送付させていただきます。

今年度は長崎・佐賀の卒業生の方々へお送りしますので、是非ともご参加をお願いします。

また、福岡・北九州・大分の会員の皆様にご参加いただける方は、溝口まで連絡くださいますよう、お願いします。

尚、大学支部活動連絡委員の担当が、板東絹恵先生、開元多恵先生に変わられたことを、お知らせします。

令和5年度 北九州支部総会のご案内

- 日 時 令和5年11月26日(日)
11時30分～14時
- 場 所 シャトー文雅
- 連絡先 溝口 昌子 TEL:090-5484-7047



◆山口支部 支部長 一木 美津子

長かったコロナ禍からやっと日常生活が戻ってきましたが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年度は行動制限が解けて県外との往来が可能になり、3年ぶりに大学より連絡委員の洲崎様をお迎えして支部総会を開催することができました。

参加された方から届いた手紙の中で「躍動感あふれる後輩たちの活躍と発展し続ける大学の様子を伺い、心強く誇らしさと元気をいただきました。また参加された皆様からの魅力的な話題に嬉しくも楽しもあり、懐かしい学生生活を思い出し、ワクワクいたしました。コロナ禍でも開催して下さったことに感謝いたします。次回も楽しみにしています。」と心温まるお便りがありました。

本年度は物価高騰の中で会費を抑えることが困難となりましたので、下記の会場で開催することになりました。年代を超えた楽しい会ですので、初めての方も気楽にご参加ください。多くの方のご出席を心よりお待ちしております。



令和4年度山口支部総会の様子

令和5年度 山口支部総会のご案内

- 日 時 令和5年11月26日(日) 11時30分～15時
- 場 所 防府グランドホテル
「お食事処 兆(きざし)」[ラウンジ フィオーレ]
山口県防府市駅南町15-20
TEL:0835-25-1133(防府グランドホテル)
- 会 費 3,500円(食事代)
 - ・お子様同伴の方は、お子様一人につき2,000円が加算となります。
 - ・本年度の支部会費未納の方は、年会費1,000円もお支払いください。
- 連絡先 一木 美津子 TEL:080-5617-0118
- 締 切 令和5年11月10日(金)

◆広島支部 支部長 佐古 静栄

会員の皆様お元気ですか。5月に行なわれたG7サミットから新型コロナウイルス感染症が5類に移行されました。人の往来の規制もなくなり総会の開催も可能になりました。役員と話し合い、前に進んでいけるようにしていきたいと思っております。

お会いできる日を楽しみにしております。

New

北海道支部

支部長 阪本 千聡

北海道支部の皆様、初めまして阪本千聡と申します。このたび北海道支部の支部長を拝命しました。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年(令和4年)12月17日に四国大学同窓会北海道支部が設立されました。設立にあたっては、本部役員の皆様にご指導・ご尽力をいただきまして、心よりお礼申し上げます。会則の目的にもありますように、会員相互の親睦と会員と大学との関係を円滑にすることを掲げております。皆様が参加しやすい同窓会を目指したいと思っておりますが、移動時間や経費の問題もございますので、今年度の総会は下記のとおりZoomで開催したいと思っております。詳細(開始時間等)につきましては、郵送にてご案内させていただきます。Zoomを利用したオンラインでの総会開催ではございますが、ご出席くださいますよう、よろしくお願いいたします。また、年会費振込口座開設に時間がかかっており申し訳ございません。決定次第ご案内させていただきますので、年会費納入のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



令和5年度 北海道支部総会のご案内

- 日 時 令和5年12月16日(土) 時間未定
- 開催方法 Web配信 Zoom利用

◆関東支部 支部長 佐竹 志津

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年は「四国大学同窓会関東支部総会について」のアンケート調査を出させていただきました。往復ハガキ400枚中、50枚の返信とQRコードでは、160枚中5人の方から返信をいただきました。お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。これからの支部活動の参考にさせていただきます。今まで参加できなかった理由として「知っている人がいない」という方が多くいましたが、一度参加していただければ大丈夫です。年代が違っても同窓生同士はすぐに打ち解けることができます。

今年は上野公園で開催します。動物園、博物館、美術館もあり楽しめます。是非ご参加ください。



令和5年度 関東支部総会のご案内

- 日 時 令和5年10月28日(土) 12時～
- 場 所 上野グリーンパーク
- 会 費 2,800円
- 連絡先 佐竹 志津 TEL:090-1115-6497
- 締 切 令和5年10月21日(土)



◆東北支部 支部長 大橋 左恵子

東北支部のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。

今年度より東北支部の活動を活性化するために、新体制を整えるべく、8月2日(水)に仙台にて役員会を開催いたしました。会には、大学より2名の支部活動連絡委員の方にご同席いただき、支部活動の活性化についてアドバイスをいただきました。今年度は、「東北支部の総会開催方法などについてみなさまの意見を集約するアンケート」の実施を行い、いただいたご意見を参考に支部総会を開催し、東北支部のみなさまと繋がっていきたくて考えております。



令和5年度 東北支部総会のご案内

日時・場所・会費等、詳細は後日東北支部同窓生全員に、葉書にてご案内させていただきます。一人でも多くの方のご参加を心よりお待ち申し上げます。



● Information

書道文化学科ホームカミングデー(臨池会総会)と臨池書展を開催

臨池会(旧 書道コースと書道文化学科同窓会)による行事です。総会当日は芳藍祭期間中です。小さいお子様連れのご参加も大歓迎です。また、恒例の行事「臨池書展」にもぜひご来場ください。

【ホームカミングデー(臨池会総会)】

■日時：令和5年11月11日(土) 11:00～13:00

■場所：書道文化館3階 S302

【第43回 臨池書展】

■日時：令和5年12月2日(土)～3日(日)

■場所：徳島市シビックセンター3階



看護学科ホームカミングデー

今年も「看護学科 ホームカミングデー」を開催します。

■日時：令和5年11月11日(土) 10時受付 10:30～12:00

■場所：四国大学中央棟4階 A410 講義室

これからは芳藍祭開催のこの時期に行います。ぜひご参加ください。みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。



管理栄養士養成課程 ホームカミングデー

芳藍祭期間中に管理栄養士養成課程(現:健康栄養学科)ホームカミングデーを開催します。

■日時：令和5年11月12日(日)

13:00～15:00

■場所：四国大学中央棟10階 A1021 演習室



第34回 同窓会講習会「バスボム作り教室」を開催

研修活動委員会では、同窓生の生涯教育、同窓会活動の充実、会員相互の親睦を目的とし、年1回講習会を開催しています。ここ数年はコロナ禍により開催中止を余儀なくされましたが、今年度は規制緩和の方針を受け4年ぶりに開催することができました。

■日時：令和5年9月9日(土)

10:00～12:00 於 四国大学

■お問合せ先：四国大学同窓会研修活動委員会

(e-mail) suaa@shikoku-u.ac.jp

※来年も同時期の開催を予定しております。詳細は8月上旬頃に四国大学同窓会ホームページでご案内いたします。

人間健康科食物栄養専攻ホームカミングデー

食物栄養専攻ホームカミングデーを開催します。

■日時：令和5年11月12日(日) 13:00～15:30

■場所：四国大学中央棟4階 A409 講義室

食物栄養専攻では、卒業生のための交流会として、平成26年度からホームカミングデーを開催しています。卒業年度が異なる卒業生たちが集まり、近況報告や仕事の情報交換の場として活用されています。

今年度も芳藍祭の最終日に開催します。卒業生の皆様のご参加お待ちしております。



高校生料理コンテストを開催

人間健康科食物栄養専攻では、高校生を対象とした「とくしまブランド de 簡単料理コンテスト2023」を開催します。今年度は、「なすを使ったバランスのとれたワンプレート朝ごはん」をテーマに、オリジナルレシピを募集します。

■応募資格：高校生の個人またはグループ(1組3名まで)

■応募締切：2023年9月30日(土) 必着

■審査方法：一次審査(書類審査)、二次審査(実技・試食審査)

【二次審査について】

■日時：2023年11月23日(木・祝日) 10:00～(受付9:30)

■会場：中央棟8階 調理食品加工学実習室(A818)



食物栄養専攻学生レシピ考案「きゃろめるばたあ」パンのおとも選手権でベストスイート賞

食物栄養専攻の学生(2020.3卒)が卒業研究で、山上ファーム様(海陽町)の人参「濃紅みつキャロット」を使用したキャラメルレシピを考案しました。そのレシピをもとに(株)岡萬本舗様のシェフの手により商品化された「きゃろめるばたあ」が、2023年4月に開催されたパンのおとも選手権((一社)日本野菜ソムリエ協会主催)でベストスイート賞を受賞しました。「きゃろめるばたあ」は、DAIJU PARKや岡萬本舗様のオンラインショップ、四国大学内のセブンイレブンで購入できます。



● 「四国大学社会人キャリアアップ教育プログラム」のご案内

未来を見逃さない だから今、私は学ぶ！

生き方・働き方 “わたし流”
5年後の自分をつくる
「はじめの一步」は四国大学から

- 5年後の「働き方」を想像できますか？
- 身に付けたスキルは、5年後も自身のキャリアを支えてくれますか？
- 企業のDX化に伴い、業務の自動化・技術革新が加速し、多くの労働がAIやロボットに代わることが可能とされています。

だからこそ「人間にしか対応できない創造性」と「高い専門性やスキル」を持った人材が求められます。

「これまで」の延長線上に
「これから」を描けない時代
だからこそ単なる学び直しではない
“未来志向のリスキリング”が必要！

- 『人生100年時代』は、「働くこと」と「学ぶこと」を自由に行き来しながら、生き生きと人生を輝かせるマルチステージを実現することができます。
- 何歳からでも、どのように暮らしていても、新しい知識やスキルを身に付けることで、人生を豊かにステップアップすることができます。

これまでの経験やスキルを活かし、現在のライフスタイルに合った学びをスタートさせましょう。

5年後の未来を創るのは、今です！

「四国大学社会人キャリアアップ教育プログラム」は、
キャンパスでの学びを成長のエンジンに変えていきます。

プログラム 1

ICT 技術者養成プログラム

取得可能
資格・免許 ITパスポート試験
情報セキュリティマネジメント試験
等

プログラム 2

教育文化高度人材養成プログラム

取得可能
資格・免許 日本語教員資格
博物館学芸員
等

プログラム 3

ライフスキルプログラム

取得可能
資格・免許 ビジネス能力検定(B検)ジョブパス
日商 PC 検定(文書作成/データ管理)
等

プログラム 4

食品ビジネス人材育成プログラム

取得可能
資格・免許 食品衛生管理者任用資格
栄養士
等

プログラム 5

保育士養成サポートプログラム

取得可能
資格・免許 保育士
社会福祉主事任用資格
等

プログラム 6

介護福祉士人材育成プログラム

取得可能
資格・免許 介護福祉士国家試験受験資格
社会福祉主事任用資格
等

◆ 2024(令和6)年度入学試験の日程

社会人キャリアアップ特別入学試験日程			
区分	出願期間	試験日	合格発表
I 期	令和 5 年 11 月 1 日 (水) ~ 11 月 20 日 (月)	令和 5 年 12 月 9 日 (土)	令和 5 年 12 月 19 日 (火)
II 期	令和 6 年 3 月 1 日 (金) ~ 3 月 11 日 (月)	令和 6 年 3 月 17 日 (日)	令和 6 年 3 月 23 日 (土)

詳しくは、「社会人キャリアアップ教育プログラム 2024」入学案内をご覧ください。

[プログラムについての問い合わせ先]
四国大学広報課

TEL 0120-65-9906



●各支部会費払込先一覧

四国大学同窓会は、本部をはじめ各委員会、全国16支部を拠点として、毎年度事業計画を立てて活動しています。それぞれの運営予算は会費から成り立っています。終身会費は卒業年次に、支部年会費は卒業後の各会員所属支部に納めていただいていますので、会費納入についてより一層のご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

支部名 支部長	郵便局の口座番号		銀行の 店名・口座番号
	加入者名・年会費		
徳島支部 土川 弘子	01670-2-14348		店名：一六九 店番号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0014348
	四大徳島支部 1,000円		
高知支部 岡本ひとみ	01600-3-5587		店名：一六九 店番号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0005587
	四国大学同窓会高知支部 500円		
香川支部 田所 恵子	16370-8-374331		店名：六三八 店番号：638 預金種目：普通預金 口座番号：0837433
	四国大学同窓会香川支部 1,000円		
愛媛支部 東 紀子	01660-8-14444		店名：一六九 店番号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0014444
	四国大学同窓会愛媛支部 1,000円		
山口支部 一木美津子	15570-14677061		店名：五五八 店番号：558 預金種目：普通預金 口座番号：1467706
	四国大学同窓会山口支部 1,000円		
鳥取・島根支部 中嶋 滋	15290-11429791		店名：五二八 店番号：528 預金種目：普通預金 口座番号：1142979
	四国大学同窓会鳥取・島根支部 1,000円		
岡山支部 藤井 美保	01250-8-1569		店名：一二九 店番号：129 預金種目：当座預金 口座番号：0001569
	四国大学同窓会岡山支部 500円		
近畿支部 牛田 洋子	00980-8-41814		店名：〇九九 店番号：099 預金種目：当座預金 口座番号：0041814
	四国大学・同短期大学部 同窓会近畿支部 1,000円		
広島支部 佐古 静栄	01370-6-106009		
	四国大学同窓会広島支部 500円		
沖縄支部 伊礼 義明	02050-7-34130		店名：二〇九 店番号：209 預金種目：当座預金 口座番号：0034130
	四国大学同窓会沖縄支部 500円		
関東支部 佐竹 志津	00150-6-611036		店名：〇一九 店番号：019 預金種目：当座預金 口座番号：0611036
	四国大学同窓会関東支部 1,000円		
中部支部 河上多津子	四国大学同窓会中部支部 500円		店名：二一八 店番号：218 預金種目：普通預金 口座番号：0702591
東北支部 大橋左恵子	18170-44751151		店名：八一八 店番号：818 預金種目：普通預金 口座番号：4475115
	四国大学同窓会東北支部 セキモト コウシ 1,000円		
北九州支部 溝口 昌子	四国大学同窓会北九州支部 1,000円		店名：七七八 店番号：778 預金種目：普通預金 口座番号：1908006
南九州支部 徳永由紀子	17840-32385941		店名：七八八 店番号：788 預金種目：普通預金 口座番号：3238594
	四国大学同窓会南九州支部 1,000円		
北海道支部 阪本 千聡	払込先口座番号決定のお知らせは支部総会の案内と一緒に 文面にてご案内させていただきます		

院・ 学部等	学科 コード	四国大学大学院・四国女子大学・四国大学 (学科・専攻・コース名)		
大学院	03	経営情報学研究科 経営情報学専攻		
		経営情報学研究科 経営情報学専攻博士前期課程		
	05	経営情報学研究科 経営情報学専攻博士後期課程		
	01	文学研究科 日本文学・書道文化専攻		
	02	文学研究科 英語文化専攻・文学研究科 国際文化専攻		
	06	人間生活科学研究科 人間生活科学専攻		
	07	看護学研究科 看護学専攻		
専攻科	08	生活科学専攻科 養護保健学専攻		
	09	生活科学専攻科 児童学専攻		
大 学 部	文 学 部	11	文学部 国語国文学科国文学コース	
		12	文学部 国語国文学科書道コース	
		13	文学部 英語英米文学科	
		15	文学部 日本文学科	
		17	文学部 書道文化学科	
		18	文学部 英語文化学科・文学部 国際文化学科	
	家 政 学 部 ・ 生 活 科 学 部	家 政 学 部 ・ 生 活 科 学 部	20	家政学部 被服学科
			21	家政学部 家政学科(服飾コース・被服学コース) 生活科学部 生活科学科(被服学コース・生活環境コース)
			22	家政学部 家政学科養護保健コース 生活科学部 生活科学科養護保健コース
			23	家政学部 児童学科・生活科学部 児童学科
			25	家政学部 管理栄養士養成課程・生活科学部 管理栄養士養成課程
			26	生活科学部 生活科学科・生活科学部 人間生活科学科
			27	生活科学部 養護保健学科
		経 営 情 報 学 部	31	経営情報学部 経営情報学科
			35	経営情報学部 経営学科
			39	経営情報学部 情報学科
			37	経営情報学部 情報ビジネス学科・経営情報学部 メディア情報学科
			看 護 学 部	20

学 科 コ ー ド	徳島家政短期大学・四国女子短期大学・ 四国女子大学短期大学部・四国大学短期大学部 (学科・専攻・コース名)
50	文科(国語部・国語専攻・国文専攻)
51	文科(英語部・英語専攻・英文専攻)
56	ビジネス・コミュニケーション科
60	家政科被服部・家政科家政専攻(被服コース・服飾コース) 生活科学科生活科学専攻生活科学コース
61	家政科被服食物部・家政科家政専攻被服食物コース
62	家政科養護保健部・家政科家政専攻養護保健コース 生活科学科生活科学専攻養護保健コース
63	家政科(食物部・栄養部・食物栄養専攻) 生活科学科食物栄養専攻・人間健康科食物栄養専攻
64	家政科(経済部・家政経済専攻)・生活科学科生活経済専攻 家政科経済専攻(経理経営コース・経営秘書コース)
65	家政科経済専攻(経理情報コース・経営情報コース) 生活科学科生活経済専攻経営情報コース
66	家政科デザイン専攻・生活科学科生活デザイン専攻
67	家政科家政専攻社会福祉コース 生活科学科生活福祉専攻・人間健康科介護福祉専攻
70	児童教育科(初等教育部・初等教育専攻)
71	児童教育科(保育部・幼児教育専攻)
72	幼児教育科
73	幼児教育保育科
80	音楽科

●支部会費の払い込みは、従来の郵便局に加えて、銀行からの払い込み方法が可能となりました。下記(記入例)を参考にしてください。郵便局は備え付けの振替用紙でお払い込みください。
●ご本人やご友人の氏名、住所等に変更があれば、各支部長又は同窓会名簿作成委員会までご連絡ください。なお、個人情報につきましては、個人情報保護法の定めるところに従い、適切に取り扱います。

●記入例

I 郵便局からの払い込みの場合

払込人欄の郵便番号・住所・氏名及び通信欄にはご本人の卒業年月、学科・専攻・コース名、氏名(旧姓)を必ずお書きください。
なお、学科名等については上表にある数字(学科コード)も必ずお書きください。

元号卒業年 - 卒業月 - 学科名 (S=昭和・H=平成・R=令和) - (03or09or10) - (学科コード)

*例：昭和63年10月 国語国文学科国文学コースの卒業生はS63-10-11 *例：平成8年3月卒業 児童教育科幼児教育専攻の卒業生はH08-03-71

*例：平成12年9月 文科国文専攻の卒業生はH12-09-50 *例：令和2年3月 音楽科の卒業生はR02-03-80

II 銀行からの払い込みの場合

お手数ですが振り込み用紙のご依頼人氏名の後に、上記Iの例と同様に数字をお書きください。なお、氏名が卒業時と異なる場合は旧姓を()内にお書きください。

*例：平成26年3月 幼児教育保育科の卒業生は振込人氏名 山田 花子 H26-03-72 (四国)